

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	日本語演習		
英文授業科目名	Advanced Japanese		
開講年度	2009年度	開講年次	2年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	初鹿野 阿れ		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
<p>[主題] フォーマルな日本語能力の向上</p> <p>[達成目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらたまった場面で適切な日本語が使えるようになる。 ・日本語で論理的な主張ができるようになる。 ・相手の意見を聞き、適切な応答ができるようになる。

【前もって履修しておくべき科目】
日本語第一 日本語第二 日本語第三

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
特になし

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業内容とその進め方】

- ・フォーマルな場面での短いスピーチや応答の練習をする。
- ・社会的、科学的な話題でのディスカッションやレポート作成を行う。

具体的なスケジュールは授業開始時に配布する。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

- ・スピーチやレポートのための資料集め
- ・スピーチ原稿や、レポートの下書き等の作成

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

【成績評価】

- ・成績評価は以下の基準で行うが、出席及び授業中の参加度を重視する。
- ・出席：20% 宿題・クイズ：30% 発表・レポート・試験等：30% 参加：20%

【成績評価基準】

上記の項目の合計が

- 90%以上：S
- 80%以上：A
- 70%以上：B
- 60%以上：C
- 60%以下：D（不可）

【オフィスアワー：授業相談】

相談がある場合は、授業の前後に講師室に来てください。
講師室は授業開始時に連絡します。

【学生へのメッセージ】

大学外のフォーマルな場面でも適切な日本語が使えるように、日本語表現を磨きましょう。自分の考えを口頭や文章で論理的に述べる、かみ合った議論をするという、日本人にとっても難しい課題に挑戦してみましょう。

【その他】

特になし